



# MGU Chapel Letter

—第6号 2021年11月30日—



発行：大学宗教センター



\* 2021 年度聖句 \*

「命のある限り

恵みと慈しみはいつもわたしを追う。」 詩編 23 編 6 節

## ❖ 大学礼拝の案内

【週2回、昼休みの12時10分-30分】

### 12月の礼拝日程（説教者の氏名）

- ・12月1日（水） 嶋田 順好 （学院長）
- ・12月3日（金） 末光 眞希 （学長）
- ・12月6日（月） 布田 秀治 （いずみ愛泉教会 牧師）
- ・12月8日（水） 海野 道郎 （理事長）

金曜の礼拝では、音楽科の学生がオルガンを演奏します！ どうぞ応援に！！

礼拝動画の配信が10月15日から始まっています。12月の配信は17日の予定です。  
動画のURLはユニパ（掲示板、メール）でお伝えしています。

## ❖ クリスマス礼拝のスケジュール



大学クリスマス礼拝は、12月9日（木）に動画配信をします。愛媛県松山市にある三津教会の牧師・森分望先生が、ご自身の教会で開催されている子ども食堂のことと結びつけながら、クリスマスの喜びについて語って下さる予定です。また、大学音楽科研究生による独唱賛美もあります。ぜひご視聴下さい。

全学院クリスマス礼拝は12月17日（金）16時15分から、礼拝堂において対面で行います。一般教育部の松本周先生がメッセージを語って下さるほか、大学音楽科の学生による賛美演奏等も予定しております。ぜひご参加下さい。



❖ ハンドベルに触れてみませんか？



ハンドベルクワイアが発足して以来初の、初心者向け講習会を行います。発足時からご指導いただいている、ハンドベル連盟東北支部長の鈴木壽子先生を講師にお迎えして、ハンドベルの基本的な奏法等についてご指導いただく予定です。

12月8日（水）16時半から礼拝堂にて行いますので、少しでも興味のある方はぜひご参加ください。学生（学科学年問わず）・教職員のどなたでも歓迎します！

申し込みは不要ですので、直接会場にお越しください。

❖ 聖歌隊の定期演奏会！！

長らく開催できなかった大学聖歌隊の定期演奏会が、12月11日（土）14時から礼拝堂で、オープンキャンパスに合わせて行われます。10名のメンバーが、メンデルスゾーン作曲「山に向かいて目をあげよ」、讃美歌、東日本大震災に祈りを込めて（「いのちの名前～花は咲く」「群青」など）合唱する予定です。ぜひご出席下さい。

❖ 展示企画：「絵本でほっこりクリスマス！！」が始まります！

礼拝堂入口ホールにおいて、12月1日から新たな展示企画「絵本でほっこりクリスマス！！」が始まります。「ミッフィー」シリーズの作者ディック・ブルーナによる『クリスマスってなあに』、中川李枝子の『ぐりとぐりのおきゃくさま』、ターシャ・テューダー、せなけいこなどのかわいらしい絵本が並びます。1月5日まで展示の予定です。



❖ クリスマスのクイズ ❖

誰もが知っている有名な讃美歌、「きよしこの夜」。この曲はもともと、どの国で生まれた歌でしょうか。

ドイツ

スペイン

スイス

オーストリア

## ❖ コラム： なんで、イルミネーション？



「光は暗闇の中で輝いている。」(ヨハネによる福音書 1 章 5 節)

今年もクリスマスのシーズンに入ります。この季節のイメージと言えば、華やかなイルミネーションですね。礼拝堂のベルタワーにもモミの木のかたちの明かりが輝いていますし、定禅寺通りの「光のページェント」は有名です。なぜ、イエス・キリストの誕生を祝うクリスマスには、「輝く光」のイメージがあるのでしょうか。

イエスがこの世界に来たのは、全ての人に、「神はあなたのことを愛しており、大切な価値ある存在と見ている。あなたの人生には大きな意味があり、誰かの喜びなのだ」ということを伝えるためでした。十字架と復活にまで至るイエスの生涯は、このことを示すものです。この神の愛を知る時、「人から何と評価されようと、自分はかけがえのない存在なのだ」と知る時、私たちの心には光が灯ります。

生きてると、暗闇に包まれるように感じる辛い時もあります。けれども、私たちが落ち込んでいる時、希望が見えない時でも、神はなお私たちを大切な存在として見て下さっています。私たちが気づいていなくても、その愛は、消えないともしびれとして私たちの心の中で輝き、「明けない夜はないよ」と励ましてくれるのです。この希望のシンボル、イエスのしるしとして、クリスマスシーズンには「暗闇に輝く光」のイメージが多く用いられているのです。

美しいイルミネーションを見る時、この光よりも美しいものが自分の心の中にあることを思い出して下さい。(栗)

## ❖ キリスト教講座 (第 2 回) : 「クリスマスツリーのひみつ！」



第 2 回のキリスト教講座を 12 月 23 日 (木) 14 時 40 分から、礼拝堂で開催します。栗原健先生が「クリスマスツリーのひみつ！」と題して、モミの木を飾ることにどのような意味があるのかを話して下さい。ぜひご出席下さい。

## ❖ 宗教団体の勧誘に注意しましょう

愛想よく近づいて来て、飲食店に誘って勧誘する宗教団体があるとの情報が寄せられています。きっぱり断って逃げて下さい。名前や連絡先をむやみに教えないよう気をつけましょう。新型コロナウイルスが沈静化すると、こうした宗教団体の勧誘が活発化すると見られているので注意が必要です。何かあれば、キリスト教センター、学生課、キリスト教科担当の教員(栗原・松本・竹迫)まで報告・相談して下さい。

## クイズの答え

オーストリア 1818 年に、オーベルンドルフという村の教会で初めて演奏された。

## 【お問い合わせ】

宮城学院キリスト教センター TEL : 022-279-9558 Email : [christ-c@mgu.ac.jp](mailto:christ-c@mgu.ac.jp)